

三井記念 病院通信

Mitsui Memorial Hospital PR Magazine

2019年夏号

MMH NEWS

祝日稼働日のご案内 (2019年9月～2020年12月)

2019年9月～2020年12月の祝日稼働日は以下の通りとさせていただきます。
何卒ご理解いただきます様よろしくお願い申し上げます。

2019年 祝日稼働日(通常診療)

- 9月23日(月) 秋分の日

2020年 祝日稼働日(通常診療)

- 1月13日(月) 成人の日
- 2月11日(火) 建国記念の日
- 4月29日(水) 昭和の日
- 11月3日(火) 文化の日

お問い合わせ | 三井記念病院 経営企画部 TEL:03-3862-9111(代表)



社会福祉法人

三井記念病院

〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(代表)



三井記念病院
ホームページ



【特集】

大腸がん

内視鏡下外科手術支援ロボット

「ダヴィンチ Xi」

三井手帖

神田和泉町
ランチョ体験会場

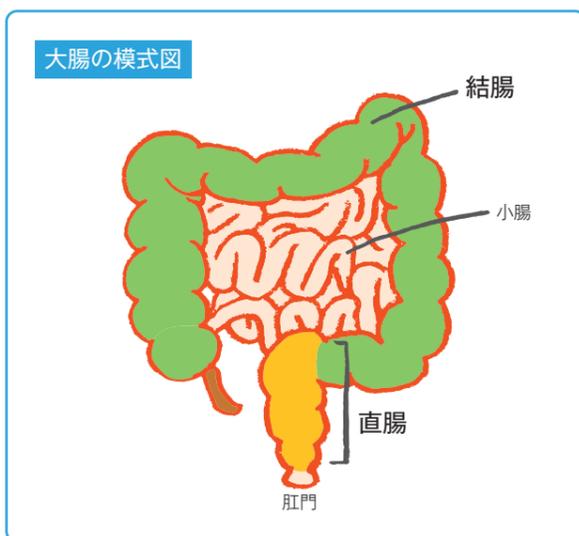
特集 がんに立ち向かう

第10回

大腸がん

小腸のまわりを取り囲む大腸は、長く面積の広い結腸と、肛門へと続く直腸から成り、小腸で消化吸収した残りの内容物の水分を吸収します。結腸から直腸へと進むにつれて内容物は固形に近づいていき、直腸はその内容物を貯める働きや、便意を我慢する働き、また便を出す働きがあります。結腸に発生する結腸がん、直腸に発生する直腸がんを総称して大腸がんと呼び、その死者数は、男性では肺がん、胃がんに次いで3位、女性では1位*であり、今後さらに増加していくことが予想されています。

※国立がん研究センターホームページ 最新がん統計



2011年4月1日、三井記念病院はこれまでのがん治療における手術、放射線治療、化学療法などの実績が評価され、東京都より「東京都がん診療連携拠点病院*」の指定を受けました。

これまで以上に、がんに対して患者さんとともに立ち向かっていけるよう、広報誌「三井記念病院通信」では、がん特集を企画しました。

がんについての正しい知識を身につけ、早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。

※東京都がん診療連携拠点病院とは、都民に高度ながん医療を提供するため、国が指定するがん診療連携拠点病院と同等の診療機能を有する病院を「東京都がん診療連携拠点病院」として、東京都が独自に認定した病院です。



Interview 南村 圭亮 医師

消化器外科 科長
日本外科学会専門医 指導医
日本消化器外科学会専門医 指導医
日本内視鏡外科技術認定医

1996(平成8)年 宮崎医科大学医学部医学科卒業
1996(平成8)年 三井記念病院外科 研修医
2003(平成15)年 Transplant Center, Department Surgery, BIDMCハーバード大学 研究員

2005(平成17)年 三井記念病院 消化器外科 医員
2009(平成21)年 東京医科歯科大学大学院 博士課程修了

2013(平成25)年 三井記念病院 消化器外科 科長
現在に至る

食生活の変化が一因 予防は食物繊維を多く摂取すること

— 原因を教えてください。

大腸がんの増加は、食物繊維の多い穀類や野菜中心の食事から、動物性脂肪の多い食事を摂る機会が増えた食生活の変化に起因すると言われています。動物性脂肪を摂ると胆汁が大量に分泌されますが、その一部が腸内細菌によって二次胆汁酸に変化し、発がん性物質として働くと考えられています。発生割合は、結腸がんが70%で、直腸がんが30%といわれており、面積が広い分、結腸がんのほうが発生割合は高いですが、大腸の内の10%以下の長さでありながら、大腸がんの30%が直腸に発生しています。

予防法については、粘膜を刺激し、害を与える内容物が比較的長い間腸内に溜まることでがんが発生すると考えると、一次胆汁酸から二次胆汁酸への変換を阻止し、腸内嫌気性菌の繁殖を抑制し、さらに便量を増加させることで便の大腸通過時間を短縮させ、発がん物質を希釈すると言われる食物繊維を多く摂取することが有効かもしれません。

— どのような症状が出ますか。

直腸がんを疑うきっかけとなる症状としては、血便、下血、便秘、下痢などがあります。痔を患っている方でも、肛門からの出血の原因が大腸がんからの出血である可能性もあるため、注意が必要です。腫瘍によって発生する潰瘍や隆起の表面に便がこすれて出血し、その出血によって貧血の症状が出てくる場合も多く、動悸・息切れを訴える患者さんがまず循環器内科へかかり、検査で貧血と診断されたことからがんが発覚することも少なくありません。

内容物が通りづらくなる消化管通過障害の症状は出づらいますが、消化管通過障害が進行し腸閉塞を発症した場合には、便もガスも出ず、お腹が張り、最終的にはすべて逆流して吐いてしまいます。これは結腸がんも直腸がんも同じです。

大腸内視鏡検査で治療 場合によっては外科的手術の可能性も

— 早期発見に有効な検査の種類を教えてください。

便潜血検査と、定期的な内視鏡検査、やはりこれが一番です。肉眼では気付かない微量の出血の有無を便潜血検査で確認し、潜血が認められる場合には、大腸内視鏡検査

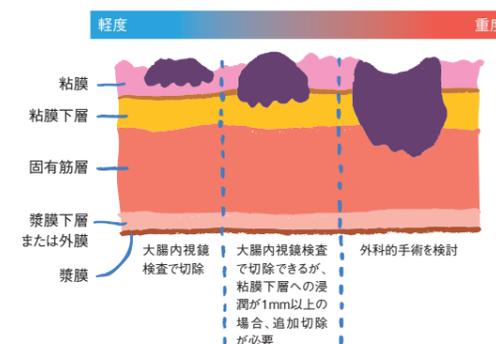
が行われます。大腸内視鏡検査はがんを視覚的に確認できると同時に、小さなポリープならその場で切除することもでき、検査しながら治療もできるわけです。いずれにしても、定期的に検診を受け、症状の出ないうちから対処することが重要なのは間違いありません。

— 治療法について教えてください。

主に、手術、抗がん剤による化学療法、放射線治療の3つが挙げられます。がんの進行度や悪性度、全身状態、患者さんの年齢、合併しているほかの病気などを考慮して、化学療法や放射線治療と手術の併用を選択することもあります。直腸がんの手術では、手術支援ロボット「ダヴィンチ」の使用も可能です。

がんの広がり腸の粘膜内に溜まっている、あるいは粘膜下層への浸潤が軽度であると診断された場合は、大腸内視鏡検査の際に腫瘍を切除します。腸の粘膜下層から更に深く浸潤している場合は、外科的手術を検討することになります。また、大腸内視鏡検査によって切除できたとしても、深さが1mmを超えた粘膜下層のがん、もしくは静脈、リンパ管への侵襲が認められる場合には、10~20%の確率でリンパ節に転移している可能性がありますから、外科的手術による追加切除が必要となります。

●大腸がんの深達度



— 再発することはありますか。

大腸がんに限らず、がんはリンパ節転移や血行性転移を起こす可能性があります。がん細胞がリンパ液や血液に進入して、他の臓器へと移動していくのです。したがって、肉眼的に切除したと思われる状態でも、周辺の組織やリンパ液、血液中にがん細胞が潜んでおり、それが時間とともに増殖してがんを再発することがあります。なお、リンパ節転移があるとがんの進行度はステージ3以上に、がんが離れた臓器に転移する遠隔転移があるとステージ4に分類されます。

保険適用となったダヴィンチの使用でより低侵襲な手術を実現

—ダヴィンチを使用した手術について教えてください。

高画質三次元内視鏡を用いた手術支援ロボット「ダヴィンチ」は、クリアかつ立体的な拡大視野と、安定した視点、そして鉗子[※]の精密な動作が特徴です。ダヴィンチによってより正確な切除、縫合が可能になり、体の機能を温存させる「理想的な手術」が期待できます。たとえば患者さんが人工肛門を望まない場合、外科的手術を選択しても排便機能は温存しなければなりません。しかし、主病巣だけでなく、周りの組織も含めて切除するのががん摘除手術の原則であり、機能を温存しても、がんが再発してしまったら元も子ありません。どこまでを切除するか、そして、どこまでを残すか、数mm単位の本当に繊細な手技が求められますが、ダヴィンチを使用することで骨盤の中の神経を損傷せずがんを摘除し、排尿・排便機能や性機能を温存しな

がらがんを根治できる可能性が高まります。

デメリットは手術費用の高さでしたが、2018年4月から、直腸がん摘除手術でのダヴィンチ使用が保険適用となりました。今後は、同じく保険適用となった胃、食道、子宮、心臓、肺、腎臓など多くの疾患に対して用いられるようになる見通しです。

難しい手術であるほどダヴィンチが有効になる

—ダヴィンチが有効なのはどのような場合ですか。

骨盤の狭い男性や、病巣が肛門に近いなど、手術が難しいほどダヴィンチの使用が有効となります。体型によっても手術のしやすさは変わってきますが、年齢制限などは特にありません。

しかし、骨盤の内側にある内腸骨動脈に瘤ができる内腸骨動脈瘤と、腹部動脈瘤の場合には使用できません。ダヴィンチのアームが瘤を押ししまい、破裂してしまう可能性があるためです。

—腹部消化器領域で、ほかにもダヴィンチでの治療が保険適用となる病気を教えてください。

胃がんです。胃のリンパ節は膵臓の上に密着しており、器具を真っ直ぐにしか入れられない腹腔鏡手術では膵臓が操作の邪魔をするため、膵臓およびその周囲を抑えて視野を作ってリンパ節を切除する必要があり、膵臓を抑えること自体が膵液漏を発症させます。しかしながら、ダヴィンチには多関節機能があり、膵臓に触れることなくリンパ節を切除できます。胃がん摘除手術でダヴィンチを用いる最大のメリットはここにあり、当院でも、膵液が漏れる膵液漏の発生率が下がりました。

●三井記念病院でのダヴィンチ手術で保険適用となる疾患 (2019年8月31日現在)

- 胃がん ■直腸がん ■前立腺がん
- 腎がん(腎部分切除のみ)
- 子宮筋腫などの良性疾患

様々な科と連携することで併存疾患をもつ患者さんもサポート

—三井記念病院の治療の特長を教えてください。

当院でのがん診療にあたっては内科、外科をはじめ臨床腫瘍科、放射線治療科、緩和ケア科など様々な科と協力して治療にあたっていますから、たとえば心臓疾患や呼吸疾患など、併存疾患をもつ患者さんでも問題なく手術が受けられます。また、がん専門の病院と同じクオリティで、なおかつ早期に手術が行えることも当院の強みです。ほかにも、皮膚・排泄ケア(WOC)認定看護師やがん看護専門看護師、がん化学療法看護認定看護師、医療ソーシャルワーカーなど多数の職種と円滑な協力体制を構築しており、検査から手術、そして術後の生活まで、病院全体で一丸となって患者さんをバックアップしています。

南村先生が解説

大腸がんについてこれだけは知っておいてほしいポイント

- 結腸に発生する結腸がん、直腸に発生する直腸がんを総称して大腸がんと呼び、日本人はその罹患率が高く、今後さらに増加していくことが予想されています。
- 定期的な検診による早期発見、早期治療が重要で、症状の出ないうちから対処することを心がけてください。
- 内視鏡手術、外科的手術、放射線治療、抗がん剤治療など、がんの進行度や悪性度によって様々な治療法があります。しっかりと医師と話し合い、選択することが大切です。
- 2018年4月から内視鏡下外科手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いた大腸(直腸)がん手術が保険適用となりました。
- ダヴィンチを用いた手術による正確な切除と縫合により、術後も体の機能を温存が期待できます。

内視鏡下外科手術支援ロボット

「da Vinci (ダヴィンチ) Xi」

ダヴィンチは、内視鏡下外科手術用の手術支援ロボットです。従来の腹腔鏡下手術の特徴にロボット支援機能を追加することで、より低侵襲な手術を実現します。医師は拡大された患部の3D画像を見ながら、手元のレバーでアームを遠隔操作し、今まで以上に複雑で繊細な切除や縫合が可能となります。



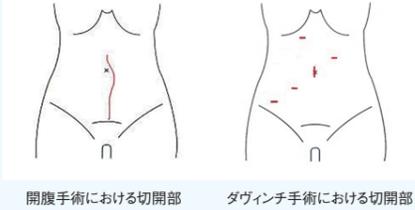
ペイシェントカート サージョンコンソール ビジョンカート

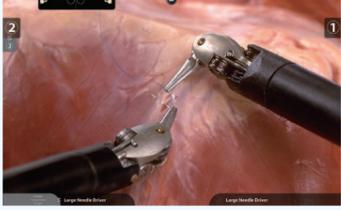


ダヴィンチ手術の様子

●メリット

- 1 **術中の出血が少なく安全性が高い**
 ダヴィンチは鉗子が正確で精密な動きをするため、正確な切除、縫合が可能です。また手術中の出血量も少なく、輸血が必要な例も少なくなります。

- 2 **入院日数の短縮**
 開腹手術に比べ傷口が最小限のため回復が早く、入院日数の短縮が見込まれます。

- 3 **機能の温存が向上**
 ダヴィンチは手振れ防止機能があるため、動きが正確であり、精密な手術操作が可能となるため、より機能を温存させる手術が期待できます。

- 4 **正確な患部の切除が可能で負担が小さい**
 高画質三次元内視鏡により、今までは見えづかった箇所もクリアになり、全て確認しながら拡大視野で手術を進められるため、より正確ながんの切除が期待できます。


ビジョンカートから送られるハイビジョン3D

※鉗子(かんし):物をつかんだり牽引したりするための手術器具。

News

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

- 2019.01
 - 2019年1月16日(水) 三井記念病院 地域連携フォーラム「最新のがん免疫療法」開催
 - 2019年1月19日(土) ・さんとも会(前立腺がん患者会)開催 ・「社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会」開催
 - 2019年1月25日(金) メモリーカフェ -もの忘れや認知症について交流しませんか?- 開催
- 2019.02
 - 2019年2月16日(土) 萩原守男さんによるボランティアミニコンサート 開催
 - 2019年2月20日(水) 地域連携フォーラム「最近の肺癌手術と呼吸理学療法について -呼吸ケアチームとしてできること-」開催
 - 2019年2月20日(水) いずみサロン 開催 (がん患者さんとご家族が語り合える場) 開催
 - 2019年2月22日(金) メモリーカフェ -もの忘れや認知症について交流しませんか?- 開催
 - 2019年2月23日(土) 市民公開セミナー「心臓血管のカテーテル治療の最前線」開催
- 2019.03
 - 2019年3月2日(土) 腎臓病教室 開催
 - 2019年3月6日(水) 第38回公開臨床病理検討会(CPC) 開催
 - 2019年3月16日(土) 社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会 開催
 - 2019年3月20日(水) 地域連携フォーラム「高次脳機能検査を活かして認知症患者を理解する」開催
 - 2019年3月22日(金) メモリーカフェ -もの忘れや認知症について交流しませんか?- 開催

- 2019.04
 - 2019年4月1日(月) 形成外科・再建外科の診療開始
 - 2019年4月17日(水) 地域連携フォーラム「男性排尿障害の診断と治療 クリニックでどこまでできる?」開催
 - 2019年4月26日(金) メモリーカフェ -もの忘れや認知症について交流しませんか?- 開催
- 2019.05
 - 2019年5月8日(水) いずみサロン (がん患者さんとご家族が語り合える場) 開催 ・第39回公開臨床病理検討会(CPC) 開催
 - 2019年5月15日(水) 地域連携フォーラム「脳血管障害の予防と治療」開催
 - 2019年5月18日(土) ・セーンジャーさんによるボランティアミニコンサート 開催 ・社会保険労務士に相談しよう! お仕事に関する個別相談会 開催
 - 2019年5月18・25日(土) 乳がんとのつきあい方を考える会 開催
 - 2019年5月24日(金) メモリーカフェ -もの忘れや認知症について交流しませんか?- 開催
- 2019.06
 - 2019年6月1・15日(土) 乳がんとのつきあい方を考える会 開催
 - 2019年6月12日(水) いずみサロン (がん患者さんとご家族が語り合える場) 開催
 - 2019年6月19日(土) 地域連携フォーラム「神経機能モニタリングを利用した脳神経外科手術」開催
 - 2019年6月22日(土) ・The Four-Leaf Clover53さんによる ボランティアミニコンサート 開催 ・さんとも会(前立腺がん患者会) 開催
 - 2019年6月28日(金) メモリーカフェ -もの忘れや認知症について交流しませんか?- 開催
 - 2019年6月29日(土) 市民公開セミナー「乳がんの早期発見と治療の現状」開催

2019年1月~6月

皆さまから貴重なご寄付をいただきました

- | | | | | | |
|---------|----------|---------|----------|--------------|-------|
| ▶個人 | 高橋 ヒロミ 様 | 船橋 和子 様 | 藤井 チズ子 様 | ▶法人 | ▶匿名希望 |
| 松本 節子 様 | 宮下 サトエ 様 | 木島 燦 様 | 鈴木 トモ子 様 | 株式会社キングジム | 14名 |
| 増地 良枝 様 | 宮下 国男 様 | 飯田 廣子 様 | | 一般財団法人 三井報恩会 | |
| 磯 祐治 様 | 戸谷 敏男 様 | 楠 亜津子 様 | | | (順不同) |

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。

Pick Up!

2019年4月1日(月)

形成外科・再建外科の診療を開始

形成外科とは「体表の外科」とも呼ばれており、皮膚や骨、筋肉などにおいて、病気やその治療によって生じた異常や変形を治したり、失った体の一部を再建し、患者さんの社会生活を助ける役割を担っています。

「今」に最適な治療を提供

当院の形成外科の主な対象疾患の一つに、乳がんによって失われた乳房の再建が挙げられます。乳房の再建は、シリコンを用いる方法と自家組織による方法の2種類があり、施設や地域によっては方法が限定されている場合もありますが、当院ではどちらの治療法も可能です*。自家組織による治療方法の多くはお腹の組織を使用しますが、当科はより負担の少ない太ももの組織を使用する方法や、腰や背中の中核でも乳房の再建が行えます。ライフスタイル、ライフステージによって、再建の目的とかけられる時間は様々です。私たちはそれぞれのメリット、デメリットを丁寧に説明し、患者さんの生活や環境、今後の人生プランなどを聞いたうえで、今の自分に最も適した方法を選択するお手伝いをし、提供することを目指しています。

また、形成外科の技術を活かし他科の手術治療にもチームの一員として参加します。形成外科による再建を前提とすることで、病気のある部分をより大胆に取り去る手術が可能になり、手術の確実性を向上させることができます。

*日本国内で製品の自主回収(リコール)が行われているため、現在は自家組織での再建のみ行っています。(2019年8月31日現在)

他科と連携し、病院の総合力を発揮する

当院の形成外科は、他科と連携し、合併症など様々な症状をもつ患者さんに対し、トータルケアができることが大きな強みです。病院の総合力を発揮して入院期間の短縮や患者さんの生活の質向上に努めます。



手術用顕微鏡を使い直径約1mmの血管を縫い合わせている様子



形成外科・再建外科医師



Interview 棚倉 健太 医師

形成外科 科長

筑波大学卒業後、同大学病院を中心に地域医療を経験。がん研有明病院では乳房やリンパ浮腫を中心に1,000件を超える再建手術を手がけ、学会や講演で札幌から鹿児島まで全国を飛び回っています。

- 2007(平成19)年 筑波大学附属病院 形成外科
- 2011(平成23)年 がん研有明病院 形成外科
- 2014(平成26)年 がん研有明病院 形成外科 副医長
- 2019(平成31)年 三井記念病院 形成外科 科長

三井記念病院 形成外科の主な対象疾患

●再建

- ・乳房(乳がん治療により失われた乳房の再建術)
- ・リンパ(リンパ浮腫の症状軽減を目的とした再建術)
- ・頭頸(舌、口の中の粘膜、あごなどの再建術)
- ・けがによって失われた体の一部や皮膚の再建術



●傷をきれいに治す

- ・切り傷、やけど
- ・幅の広い傷跡、ケロイド

●母斑、血管腫、良性腫瘍

- ・ほくろ、あざの治療

